

令和4年 4月 20日(水) 中央学校給食センター

【献立名】 わかめごはん 牛乳 鶏肉の和風ソースかけ
たけのこの土佐煮 アーモンド和え



【ひとロメモ】

旬の野菜、たけのこについて知ろう

(食文化)

「たけのこ」は、漢字で書くと、竹かんむりに旬と書きます。これは、たけのこは、芽が出てから10日間くらいが食べられる期間で、それを過ぎると竹になるという意味から、できた漢字だそうです。

小学校2年生では、国語で「たけのこぐん」という力強い詩を勉強しますね。

たけのこは1年中、料理に使われますが、実は春が旬の食べ物です。今日は香川県でとれた、たけのこを使っています。

春の恵みをおいしく味わって食べましょう。

令和4年 4月 20日(水) 第二学校給食センター

(献立名) わかめごはん 牛乳 鶏肉のてりやき
小松菜のアーモンドあえ たけのこの土佐煮



【ひとロメモ】

こよみの季節の言葉 穀雨について知ろう

(食文化)

「立春」「夏至」など季節を表す言葉の一つに「穀雨」があります。毎年4月20日ごろになり、今年はちょうど今日にあたります。

「穀雨」は春のやわらかい雨が降りそそぎ、穀物の種が成長するころといわれ、この日を目安にして田植えなど農作業の準備に取りかかる農家の方も多いそうです。穀雨は、多くの花や野菜の種まきをするのにとてもよい時季だからです。

また穀雨に入ると、昔から「アシが芽を出し始める」「霜がふりそそぐのが終わる」「ぼたんの花が咲く」といった自然の変化が見られるともいわれてきました。

ぜひ、みなさんも身の回りの自然を注意して観察し、季節の移り変わりを感じてみましょう。

令和4年 4月 20日(水)

飯山学校給食センター

【献立名】わかめごはん

牛乳 鶏肉の照り焼き

キャベツの甘酢漬け たけのこの土佐煮

《今日の丸亀産の食材》

キャベツ、チンゲン菜、

小松菜



【ひと口メモ】

旬：たけのこ

(食文化)

今日のめあては、「旬の野菜、たけのこについて知ろう」です。

「たけのこ」は、漢字で書くと、竹かんむりに旬と書きます。これは、たけのこは、芽が出てから10日間くらいが食べられる期間で、それを過ぎると竹になるという意味から、できた漢字なのだそうです。

小学校2年生では、国語で「たけのこぐん」という力強い詩を勉強しましたね。

たけのこは1年中、料理に使われますが、じつは春が旬の食べ物です。今日は香川県でとれたたけのこを使っています。

春の恵みをおいしく味わって食べましょう。